

中学歴史プリント（過去問類似）

昭和時代（戦後）

名前

得点

/7

問1 高度経済成長期と呼ばれる時代に、日本の家庭で起きた変化とその背景にある仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。（2026年 群馬公立入試 類似）

1. 急速な経済発展に伴う雇用拡大と所得の増加により、1960年代を通じてカラーテレビなどの普及率が100パーセントに近づくといい、大衆消費社会が到来した。
2. 経済成長よりも福祉政策が優先されたため、企業の利益はすべて社会保障に充てられ、個人の家庭電化製品の購入は制限された。
3. 技術革新によって製品の価格は下がったが、深刻なデフレーションが発生したため、一般家庭の購買力は戦前よりも低下した。
4. エネルギー資源が石炭から石油へと転換されたことで重化学工業が衰退し、家計の所得は1960年代後半から減少に転じた。

問2 第二次世界大戦後の国際情勢に関連して、1949年に起きた出来事として正しいものはどれか。（2017年 北海道公立入試 類似）

1. 毛沢東を主席とする中華人民共和国が成立した
2. ドイツでベルリンの壁が崩壊し、東西の往来が可能になった
3. 朝鮮半島で北緯38度線を境界として朝鮮戦争が勃発した
4. 日本とソ連の間で日ソ共同宣言が調印された

問3 1960年代のオリンピックにおいて、参加する国や地域の数が急激に増加した背景として、当時の国際社会の状況を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. アジアやアフリカの国々が長年の植民地支配から独立を果たし、新興国として次々と国際社会へ参加したため。
2. 冷戦が終結したことで、それまで参加を制限されていた旧ソ連や東ヨーロッパの諸国が一斉に参加したため。
3. 南北問題の解決を目的として、先進工業国が途上国の選手派遣費用をすべて負担する国際制度が確立したため。
4. 第一次世界大戦の終結に伴い、国際連盟の委任統治領だった地域がすべて独立国家として承認されたため。

問4 1951年に日本がサンフランシスコ平和条約に調印し、翌年に発効したことで得られた結果として、最も適切なものはどれですか。（2023年 山形公立入試 類似）

1. 日本が独立を回復し、国際社会への復帰を果たした。
2. 日本が国際連合への加盟を認められ、国際社会の平和に寄与することとなった。
3. 日本が連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の統治下に入り、民主化政策が開始された。
4. 日本がソ連との国交を回復し、平和条約を締結するための協議を開始した。

問5 1940年代後半に日本で行われた農地改革の目的と、その後の農村の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 島根公立入試 類似）

1. 農村の民主化と自作農の育成を目的として行われ、多くの小作人が自分の土地を持つようになった。
2. 地価の暴落を防ぐことを目的として行われ、地主から小作人への土地の譲渡を厳しく制限した。
3. 食料自給率の向上を目的として行われ、農地をすべて国有化して大規模な国営農場を整備した。
4. 都市部への人口流出を止めることを目的として行われ、農村に残った者にのみ選挙権を与えた。

問6 1973年に発生した第一次石油危機（オイル・ショック）の背景と、当時の日本国内の状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. 中東での戦争を背景に原油価格が高騰したことで、激しい物価の上昇を招き、それまで続いていた高度経済成長が終わりを迎えた。
2. 朝鮮戦争の勃発による特需が発生したことで、原油価格が下落し、日本経済は好景気に沸き高度経済成長が始まった。
3. 冷戦の終結によりエネルギー資源の供給が不安定になったため、物価の下落が続き、企業の生産活動が停滞した。
4. 東南アジアでの地域紛争の影響により石油の輸入が止まり、国内では重化学工業から農業へと産業の中心が戻った。

問7 1956年から1973年にかけての日本は、戦後の復興を成し遂げ、世界第2位の経済大国へと躍進した「高度経済成長」の時代がありました。この時期の初期にあたる1960年代に、池田勇人内閣が推進した政策の背景と内容として正しいものはどれですか。（2023年 長崎公立入試 類似）

1. 国民所得倍增計画を掲げ、産業の近代化や社会資本の整備を推進した
2. 石油危機の発生を受けて、経済の拡大よりも物価の安定を図る安定成長へ移行した
3. バブル経済による景気過熱を抑えるため、金融の引き締めを強化した
4. 地方と都市の格差を解消するため、高速道路や新幹線などの交通網を全国に広げる日本列島改造論を唱えた